

究極の裏ワザ

ファン付ウェア

エアクラフトとの重ね着で 冷却効果はさらにアップ!



バトル
リチウムイオンバッテリーAC09
価格2万9700円
ファンユニット AC09-2
価格1万4300円

さらに強力になった「エアクラフト」用の京セラ製バッテリー「AC09」とファンユニット「AC09-2」。今年は24Vにパワーアップして、最大105Lの風量を発揮する。



バトル
半袖ブルゾン AC1156
価格8580円

「アイスクラフト」を着るだけでも冷却効果は相当なものだが、さらにクールダウンしたければファン付きウェアの「エアクラフト」との重ね着がお勧め。とくに2025年の新作はベルチェベストを着たまま羽織れるよう、ゆとりのある襟周りになっているから、排熱にもまったく差し障りない。炎天下のフェスやキャンプにいかが?



バトル
アイスクラフト IC101S

価格5万2800円(セット)

35℃の環境温度から2段階調節(強-18℃、弱-12℃)で冷却するベルチェを搭載したメッシュベスト。伸縮性にすぐれたストレッチ素材によりフィット感は抜群だ。60秒の冷却と13秒の休止を繰り返すスウェイモードを搭載する。メッシュベスト、3個のベルチェとコンパクトバッテリー「IC01」のセット。



ベルチェは襟周りの3カ所と背中1カ所、脇の2カ所の計6カ所から好みの冷却ポイントに装着できる。

猛暑でも涼しくてビックリ!

従来から大人気のファン付きのエアクラフトの上に羽織ることで、風が身体に直に入ってくるので冷却効果が格段にアップ。炎天下の酷暑でもかなり涼しくてビックリ。エアクラフトとアイスクラフトのバッテリーが兼用できるのも嬉しい!



山下 晃和

本業はタトゥーモデルエージェンシー所属のファッションモデル。旅をしながらWEBや雑誌に記事を寄稿するトラベルライターとしても活動中。登山、バイク、自転車に興味。

冷たくて気持ちがいい次世代メッシュベスト

今年も猛暑がやってきた。スマートフォン画面には連日「熱中症警戒アラート」が通知されている。気温、湿度、日射、風を考慮した暑さ指数というものが31という数値を超えると発令されるらしい。僕のように夏大好き男だと、都内では自転車移動、日々ウォーキングやトレイルランニングに出かけ、アウトドアでコーヒーを飲んだり、読書をしたりしていると、気づかないうちに身体がオーバーヒートして、涼しい室内に戻ると、急に眠気に襲われることがあった。そんなときに救世主となるのが、日本の作業服ブランドのバトルが輩出する「アイスクラフトIC101S」。こちらは京セラ製のベルチェファンユニットというものが搭載されていて、スイッチを入れるや否や身体を冷やしてくれる驚愕のベストだ。ポケットの上部に付いているボタンを押すと、肌に触れるベルチェが冷え、体温を吸熱して冷却する仕組み。とりわけ、左右の

襟2カ所(頸動脈)にベルチェを付けるのがオススメなのだそう。バッテリーの持ちもよく、35℃の環境温度から、強モードのマイナスイオン12℃で約5時間。感覚的には、ヒンヤリとしたアルミ缶がずっと身体に触れているかのようなスウェイモードという機能があって、少しの時間冷やしてストッパを繰り返すことで、じわじわと冷却効果があって、冷たさに慣れた身体もシャキッとして、想像以上に快適だ。

画像では分かりにくいかもしれないが、生地にはメッシュ素材を多用しているだけでなく、ポリウレタンも入っているためストレッチ性伸縮率75%も抜群。ベストタイプになっているので、Tシャツやシャツのうえでも気軽に羽織れるのもいい。トレイルランニングのザックのように軽量で着心地もいいので、軽いランニングをしてもそれほど気にならなかった。今夏の熱中症対策はこれで万全だ!

京セラ製ベルチェ&バッテリーを採用

アイスクラフトが 今年の夏を“快適”に導く

暑い季節がやってきた。海や山、屋外フェスやキャンプなど、楽しい夏のアクティビティは目白押しだが、忘れてならないのが熱中症対策。そこで、モノマガジンがお勧めしたいのが、京セラ製のデバイスだ。「アイスクラフト」を着用して、夏をクールに乗り切りたい。

写真/青木健格 文/山下晃和、モノマガジン編集部

さまざまなアクティビティで
大活躍!

ウォーキング

バイクや自転車

アウトドアやキャンプ